

# 本製品に同梱されているマニュアルの使い方

本紙では、GT-F500/GT-F550の画像を使用しています。

まず最初にお読みください

## 『スタートアップガイド』(冊子)

ソフトウェアのインストール、スキャナの準備、基本的な使い方、電子マニュアルの使い方などについて説明しています。ソフトウェアのインストールや画像のスキャンでトラブルが発生したときの解決策についても説明しています。



## 『ユーザーズガイド』(電子マニュアル)

詳しい使い方を知りたいときにご覧ください。

コンピュータの画面で見るマニュアルです。

- 原稿種別のスキャン方法、スキャナの便利な機能、困ったときの対処方法などを詳しく説明しています。
- 「こんなときは、どうしたらいいの?」という疑問やトラブルへの解決策が満載です。お問い合わせの前に、ぜひご覧ください。



ユーザーズガイド メイン画面

## EPSON Scan ヘルプ

ドライバの機能を知りたいときにご覧ください。

EPSON Scanの各設定項目の説明をしています。EPSON Scan ヘルプの起動方法は、スタートアップガイドの「添付ソフトウェアについて」 - 「EPSON Scan」に掲載されています。



## 付属のソフトウェアの取扱説明書(電子マニュアル)

付属のソフトウェアの使い方などを説明しています。使い方は、スタートアップガイドの「添付ソフトウェアについて」に掲載されています。

# ご使用前にお読みください

- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されているその他の取扱説明書をお読みください。
- 本書および製品添付のその他の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
- 本書および製品添付のその他の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。



**警告**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



**注意**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

また、お守りいただく内容の種類を次の絵記号で区分し、説明しています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

|  |                                |  |                                 |
|--|--------------------------------|--|---------------------------------|
|  | この記号は、してはいけない行為(禁止行為)を示しています。  |  | この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。     |
|  | この記号は、分解禁止を示しています。             |  | この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。 |
|  | この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。 |  |                                 |

## 設置上のご注意



**注意**

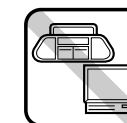
本スキャナは、次のような場所に設置してください。

| 水平で安定した場所 | 風通しの良い場所 | 次の気温と湿度の場所 |
|-----------|----------|------------|
|           |          |            |

本スキャナは精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

| 直射日光の当たる場所 | ホコリや塵の多い場所 | 温度変化の激しい場所 | 湿度変化の激しい場所 | 火気のある場所 |
|------------|------------|------------|------------|---------|
|            |            |            |            |         |
| 水に濡れやすい場所  | 揮発性物質のある場所 | 冷暖房器具に近い場所 | 震動のある場所    |         |
|            |            |            |            |         |

- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。



ご使用の前にお読みください (つづき)

安全上のご注意

|  <b>警告</b>   |   |
|---|---|
| <p>煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。<br/>感電・火災の原因となります。<br/>すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。<br/>お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。</p>   |    |
| <p>(取扱説明書で指示されている以外の) 分解や改造はしないでください。<br/>けがや感電・火災の原因となります。</p>   |    |
| <p>表示されている電源 (AC100V) 以外は使用しないでください。<br/>指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。</p>  |    |
| <p>濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。<br/>感電の原因となります。</p>   |    |
| <p>破損した電源ケーブルを使用しないでください。<br/>感電・火災の原因となります。電源ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。<br/>● 電源ケーブルを加工しない<br/>● 電源ケーブルの上に重いものを載せない<br/>● 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない<br/>● 熱器具の近くに配線しない<br/>電源ケーブルが破損したら、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。</p> |    |
| <p>電源ケーブルのたこ足配線はしないでください。<br/>発熱し火災の原因となります。<br/>家庭用電源コンセント (AC100V) から電源を直接取ってください。</p>  |  |
| <p>電源プラグの取り扱いには注意してください。<br/>取り扱いを誤ると火災の原因となります。<br/>電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。<br/>● 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない<br/>● 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む</p>  |  |
| <p>開口部から、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。<br/>感電・火災の原因となります。</p>  |  |
| <p>異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。<br/>感電・火災の原因となります。<br/>すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。</p>  |  |
| <p>本製品の上に水などの入った容器を置かないでください。<br/>水がこぼれたり、中に入った場合、故障・感電・火災の原因となります。</p>   |  |

|  <b>注意</b>   |   |
|---|---|
| <p>小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。<br/>落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。</p>  |    |
| <p>不安定な場所 (ぐらついた台の上や傾いた所など) に置かないでください。<br/>落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。</p>  |    |
| <p>他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。<br/>落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。</p>   |    |
| <p>湿気やホコリの多い場所に置かないでください。<br/>感電・火災のおそれがあります。</p>   |    |
| <p>本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。<br/>特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。スキャナが倒れたり、スキャナやスキャナのガラス部分が割れたりしてけがをするおそれがあります。</p>   |    |
| <p>本製品を次のような場所に置かないでください。<br/>内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。<br/>● 押し入れや本箱などの風通しが悪くて狭い所<br/>● じゅうたんや布団の上<br/>● 毛布やテーブルクロスのような布をかけない</p>                                      |    |
| <p>連休や旅行などで長期ご使用にならないときは、安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>  |   |
| <p>本製品を移動する場合は、安全のために電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。</p>  |  |
| <p>電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。<br/>電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。</p>                                       |  |
| <p>各種ケーブルは、取扱説明書で指示されている通りの配線をしてください。<br/>配線を誤ると、火災のおそれがあります。</p>   |  |
| <p>布団などで覆った状態で使用しないでください。<br/>熱がこもってケースが変形したり、火災・感電のおそれがあります。</p>   |  |
| <p>本機とコンピュータ (または他の機器) をケーブルで接続するときは、コネクタの向きを間違えないように注意してください。<br/>各ケーブルのコネクタには、向きがあります。本機側及びコンピュータ (または他の機器) 側の双方ともに、向きを間違えてコネクタを接続すると、接続した双方の機器が故障するおそれがあります。</p> |  |

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品 (添付のソフトウェア等も含みます) の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害 (本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の喪失等) は、補償致しかねます。

# 改訂履歴

| Revision   | 改訂ページ | 改訂内容 | 備考 |
|------------|-------|------|----|
| 4049305_00 | 全て    | 新規制定 |    |